

読売新聞 9月26日掲載分

高垣真路の TeeBreak

ハプニング

ゴルフのプレー中のトラブルは、「前の組がノロい!」「後ろが打ち込んできた!」この2点に集約されます。ある日若い男性4人組が我々の前にスタートしました。しかしすぐに4人の姿が消え、まもなく1人が右の林から飛び出てきて左の林に消え、同時に別の1人が左の林から出てきて右の林に消え、そして4人が各々コースを横に走っている姿が見えました。

広告

ほとんどなくして我々もセカンド地点で彼らのパットが終わるのをしばらく待ちました。が、年配の同伴者が絶対届かないか

らとラフからウッドで打ちました。それが異常に転がって4人が立つてる真ん中に止まりました。彼はすぐに走って「ごめんなさい!」と叫びました。ところが相手は「……………」グリーンから降りるのを待ってもう一度100ヤード地点から「ごめんな!」その直後4人が声を揃えて「ナイスショットです!」この優しい初心者達でした。(元PGAティーチングプロA級)



このコーナーは、西の森ゴルフパークのゴルフコラムです。



ゴルフスクール
個人レッスン
受講生募集!

併設サッカー場好評貸出中!

西の森ゴルフパーク 宇都宮市 駒生町1780-1
西の森ゴルフ 検索 ☎028-652-3344

この「高垣真路の TeeBreak」は、「読売新聞栃木版」に
毎月最終金曜日に掲載されています。